

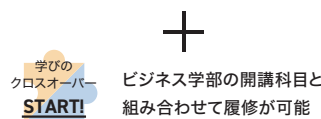
交流文化学部

交流文化学科 ランゲージ専攻／観光専攻*



国籍や文化などさまざまな違いを超え
多様な価値観を認め合う多文化の
共生に貢献できる人材を育てます

交流文化学科は、ランゲージ専攻と観光専攻*の2専攻で構成されています。ランゲージ専攻は3つの専修(英語／中国語／韓国・朝鮮語)で構成され、国際社会で活躍できる言語コミュニケーション能力や異文化対応力を身につけます。観光専攻*では、現代社会における、観光の位置づけや、果たしうる役割を理解し、ホスピタリティやマネジメント、まちづくりなどの学びを深め、観光産業や地域などの現場はもちろんのこと、社会で求められる普遍的な能力を身につけます。



- 特色**
- 専攻を超え自分の興味や目標に合わせた科目選択が可能
 - 充実した国内外の体験学習プログラムで実践的な行動力を磨く
 - 現地で生きた言語や文化にふれて学ぶ学科独自の海外留学制度



身につく力

- 異文化に関する知識を修得し、広い視野から社会を捉え、理解する力
- さまざまな言語を使用してのコミュニケーション能力
- フィールドスタディや海外での研修などの体験学習を通じて現状を把握・分析し、社会に貢献する力

* 2026年4月より国際交流・観光専攻から名称変更予定

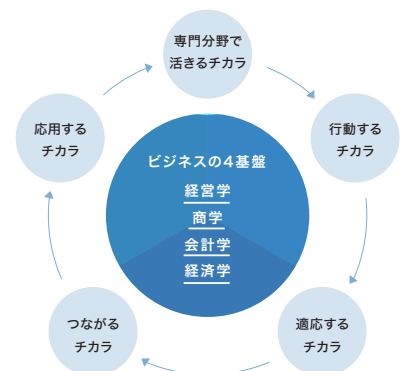
ビジネス学部

ビジネス学科



4つの基盤を軸にビジネスへの理解を
深め現場で生きる力を身につけます

ビジネス学部では、「経営学」「商学」「会計学」「経済学」といったビジネスの世界で活躍するために必要な知識を「ビジネスリテラシー」科目として配置し、業種・職種を問わず多様な進路で活躍するための基礎を養成します。また、世界のビジネス事情を学ぶ「グローバルビジネス」やビジネスに活かせる英語スキルを高める「ビジネス英語」科目群からの履修と、グループワーク形式の授業スタイルや、財務分析、証券投資にチャレンジする実践型科目を通じて、知力・行動力の両面において即戦力となりうるビジネスパーソンを育成します。



- 特色**
- さまざまな分野の学びを自由に組み合わせる学ぶ
 - 「会計・IT・英語」の資格取得をサポート
 - 実践力・行動力を鍛える多彩なアクティブラーニング科目



身につく力

- ビジネスに必要な幅広い専門知識や資格、スキル
- ビジネスの課題解決に必要な論理的思考力や分析力
- 組織で求められる協調性と自らものごとに取り組む主体性

星が丘キャンパスの

学びのクロスオーバー

2026年4月
始動!

交流文化学部

ビジネス学部



知識を広げる
学びのピース



2026年4月、愛知淑徳大学の交流文化学部とビジネス学部が連携し、学部の枠を超えた学びの機会が広がります！
新しい時代に求められるスキルを、文化・言語・ビジネスの視点から実践的に学び、社会で活躍する力を身に付けよう！



学びのクロスオーバーのメリット



交流文化の視点からビジネスを学ぶことで、
国際的な視点や異文化理解力を強化!



ビジネスの視点から文化を学ぶことで、
マーケティングや戦略経営に活かせる!

《学びのパズルでキャリア開発！》

※記載の内容は現在構想中の予定であり変更される可能性があります。



愛知淑徳大学

文学部 | 教育学部 | 人間情報学部 | 心理学部 | 創造表現学部 | 建築学部 | 健康医療科学部
食健康科学部 | 福祉貢献学部 | 交流文化学部 | ビジネス学部 | グローバル・コミュニケーション学部

愛知淑徳大学アドミッションセンター

〒464-8671 名古屋市千種区桜が丘23 TEL.(052)781-7084(直通) <https://www.aasa.ac.jp/>

2026年4月
スタート!

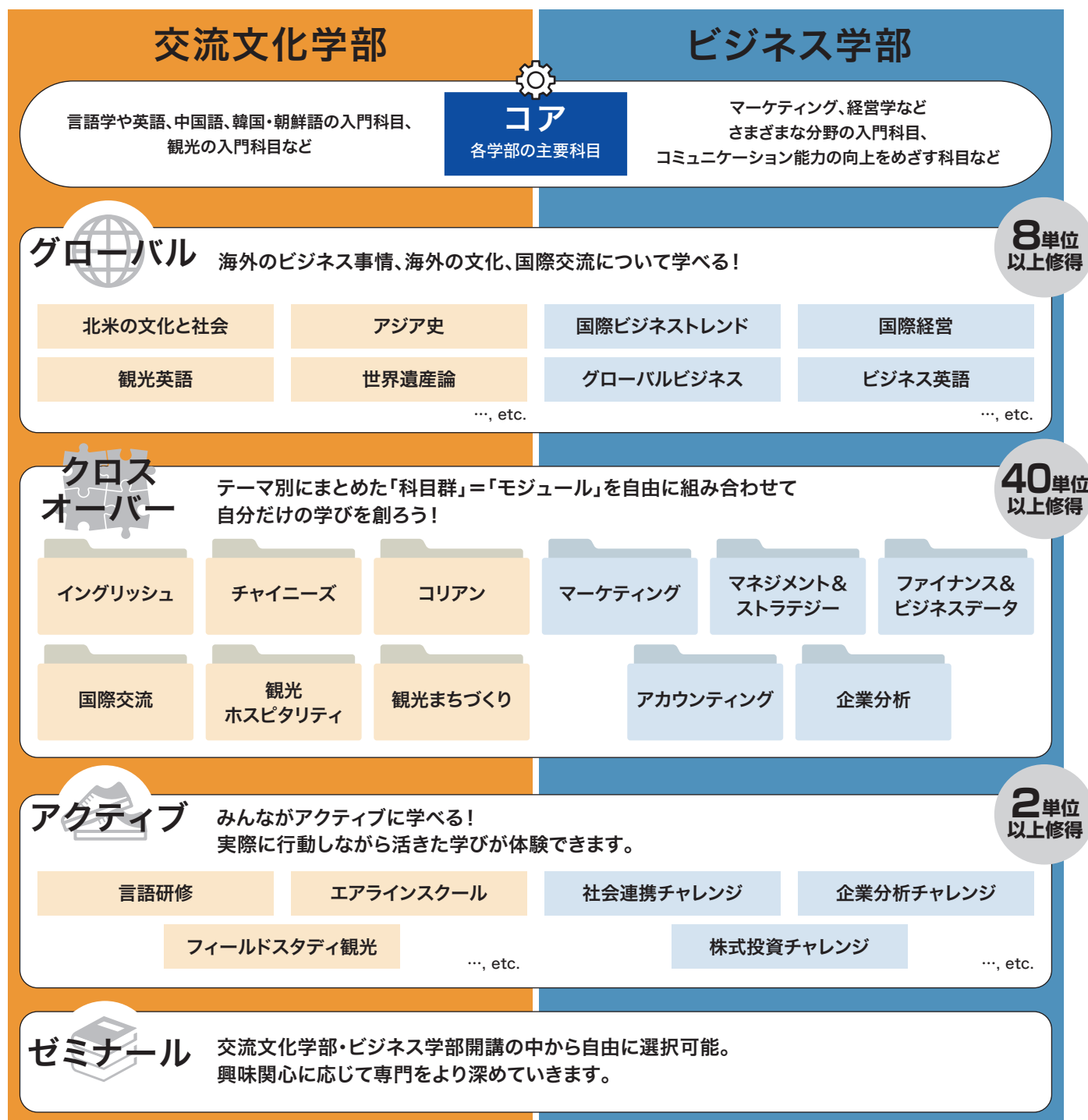
交流文化学部 × ビジネス学部

学びを超え、可能性を広げる。

学びのクロスオーバー

交流文化学部とビジネス学部が連携し、学部の枠を超えた学びの機会を提供するのが「クロスオーバー」です。それぞれの学部で自身の「学びの軸」となる科目を履修したうえで、双方の専門科目を学ぶことで、自分だけの強みをつくることができます。

主要科目である「コア」以外は、自由に両学部の開講科目から組み合わせて履修可能。



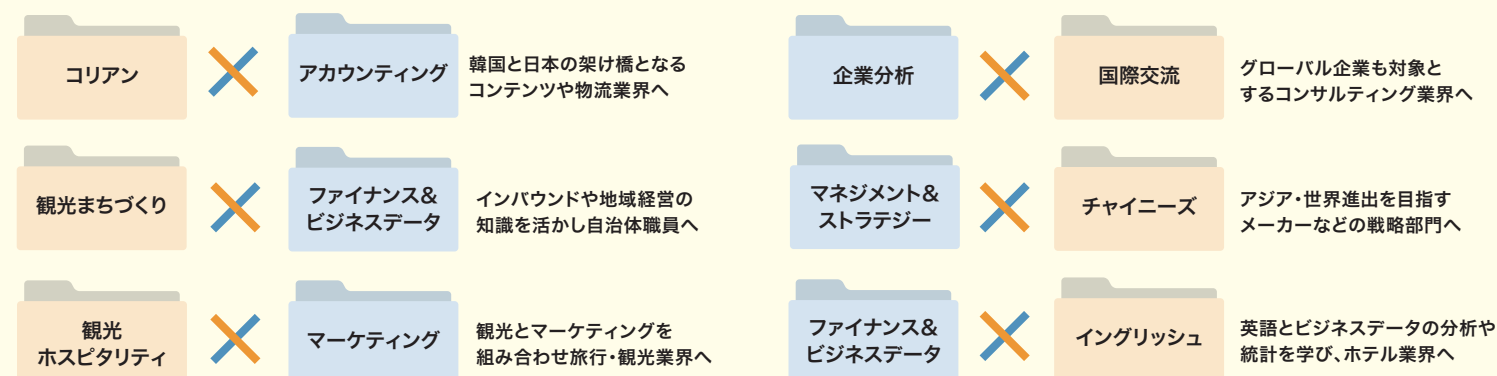
※記載の内容は現在構想中の予定であり変更される可能性があります。

学びのクロスオーバーを活かす キャリア開発のモデルケース

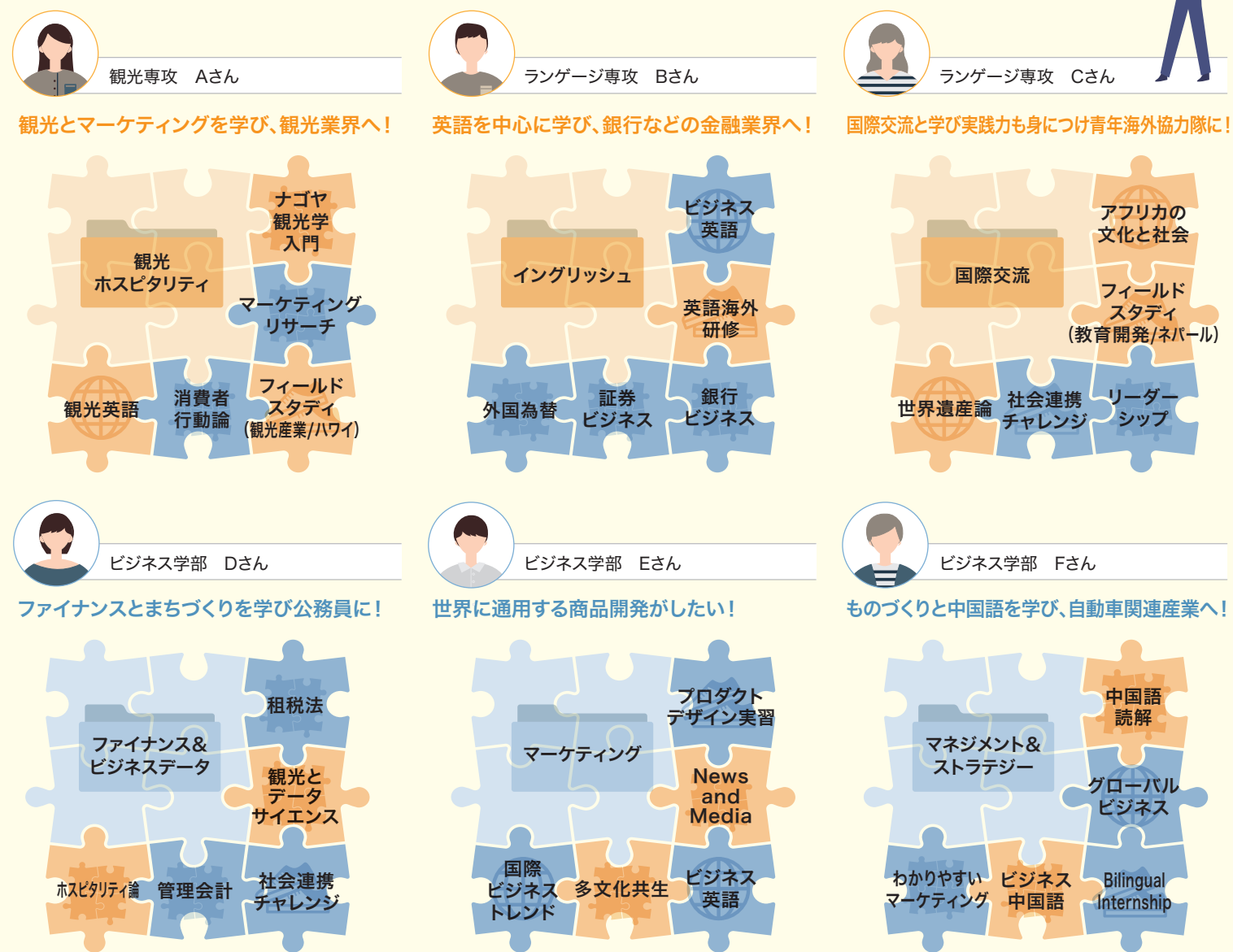
モジュール名
(科目群)

科目名

パターン1 メインモジュールとサブモジュールを組み合わせる



パターン2 メインモジュールと関連科目を組み合わせる



※履修モデルはイメージです。実際の履修時には各学科・専攻の履修ルールや制限があります。